

報道各位



新放送サービス「i-dio (アイディオ)」 秦野局 7月8日より運用開始 神奈川県 湘南・西部地域の放送エリアが拡大!

株式会社エフエム東京(代表取締役社長:千代勝美)が中心となって設立した i-dio(V-Low マルチメディア放送)の事業全般を推進するBIC株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅本宏彦)の子会社で、基幹放送局提供事業者(ハード事業者)である株式会社VIP(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁平成彦、以下「VIP」)は、本日7月8日(金)、秦野局の本免許を総務省 関東総合通信局より交付され、本日より運用を開始致します。これにより、新放送サービス「i-dio」は、東京タワーからの放送に加え、神奈川県 湘南・西部地域に放送エリアが拡大されます。

◆神奈川県 湘南・西部 (藤沢市、平塚市、大和市ほか) にエリアが拡大!

秦野局は、これまで『i-dio』の放送エリア外であった神奈川県 湘南・西部地域の放送エリア拡大のために開設したものです。今年5月より試験電波を発射してきましたが、総務省 関東総合通信局からの本免許の交付を経て、7月8日(金)より本運用を開始いたします。

これにより、これまで東京局(東京タワー)からの電波では i-dio をお楽しみ頂けなかった、神奈川県 湘南・西部地域において、新たに『i-dio』を受信して頂けるようになります。該当エリアにお住まいの方は、新放送サービス『i-dio』をお楽しみ下さい。

なお、引き続き放送波での受信が難しい地域にお住まいの方は、7月1日より提供を開始した、「インターネット受信モード」でお楽しみいただくことができます。

＝新たに放送エリアに加わる地域＝

※エリア内であっても、地形などの影響で地域によっては受信できないことがあります

神奈川県:湘南・西部エリア

(横浜市戸塚区、横浜市旭区、横浜市瀬谷区、横浜市泉区、平塚市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、開成町)



■ 従来の放送エリア
■ 今回拡大する放送エリア

◆i-dio Wi-Fi チューナー無料モニターを募集中です

新放送サービス「i-dio」をお手持ちのスマートフォンで受信できる、「i-dio Wi-Fi チューナー」の無料モニターを現在2万名、追加募集中です。「i-dio Wi-Fi チューナー」とお手持ちのスマートフォンを接続して頂くと、i-dio の放送を直接受信し、パケット通信料なしでお楽しみ頂くことができます。詳細は、i-dio 公式ウェブサイトでご確認いただけます。

<http://www.i-dio.jp/wifi>



【V-Low 秦野局 概要】

- ◇送信場所： 神奈川県秦野市蓑毛
- ◇アンテナ中心高： 646.7m(海拔高)
- ◇送信周波数： 105.428571MHz
- ◇送信出力： 2kW

参考資料

■進化する新放送サービス『i-dio(アイディオ)』とは

新放送サービス『i-dio』は、地上アナログテレビ放送終了後に空いた周波数帯（VHF-Low 帯＝99MHz～108MHz）を利用して創設された放送サービス。既存のテレビでもラジオでもない全く新しい“第3の放送”です。テレビは「映像」を送る、ラジオは「音声」を送ることが義務付けられていますが、「i-dio」は、映像・音響・データなど、デジタルデータなら何でも送ることが可能。また放送波で送信するため、通信とは異なり、輻輳もなく、不特定多数に情報を送ることができ、さらにリアルタイム放送・蓄積型放送も可能です。

2016年3月1日からのプレ放送を経て、2016年7月1日にグランドオープンを迎えました。現時点での放送エリアは東京・大阪・福岡・名古屋。その後順次、全国へと拡大しています。

i-dio 公式サイト <http://www.i-dio.jp/>

■「BIC(ビーアイシー)株式会社」について

BIC株式会社は、エフエム東京、産業革新機構、日本政策投資銀行、ジグノシステムジャパン、フェイス、パーク24など、35社が資本参加するV-Lowマルチメディア放送事業全体を推進する持株会社です。VIP及び東京マルチメディア放送の親会社です。

<http://bic.v-low.jp/>

■「株式会社VIP(ヴィアイピー)」について

株式会社VIPは、BICの100%出資により、全国での基幹放送局提供事業を展開するハード事業者です。

<http://vip.v-low.jp/>

■「東京マルチメディア放送株式会社」について

東京マルチメディア放送株式会社は、BICを親会社に持つ、関東・甲信越広域圏におけるソフト事業者です。2015年10月14日付で電波監理審議会において認定適当の答申を受け、2016年3月1日からプレ放送を開始。2016年7月1日にグランドオープンを迎えました。

<http://www.multimedia.co.jp/ltd/>